平成30年度　第6回ホテルウェルコ成田杯　成田市トーナメント大会

栄ハーバーライツが新鋭ネビュラを退け、優勝を飾る

■主催:	成田市サッカー協会	■主管:	成田市サッカー協会1種部会
■期間:	H30年11月11日からH31年3月	■場所:	栄グランド、中台球技場、芝山グランド
■協賛:	ホテルウェルコ成田	■参加資格:	成田市サッカー協会1種登録チームのみ

【大会経緯と今回大会結果】

1992(H4)年度から成田市社会人サッカー選手権大会と称してスタートし、長くスポンサーをつけず実施されてきたが、2009(H21)年度にヤワタホーム、2013(H25)年度からメルキュールホテル成田(H30年度からホテルウェルコ成田)とスポンサー契約を締結し、それぞれの名前のカップ争奪戦大会とした。

大会の特徴は、社会人リーグ戦所属部と関係なく対戦が組まれることもあり、勢いのある下部チームが1部トップチームを破るなどの下剋上もあり、新規チームが名を上げる機会になる大会でもある。優勝チームには次年度に実施される成田市社会人最強チーム決定戦であるチャンピオンシップ出場権が与えられる。

初代(H4)優勝はFCオクトパス。ウェルコ成田杯(H25年度)からの覇者は玉造SC、ルーキーズ、FORZA、SALVATORE、ACT OUT JFCと、連覇がなく毎年入れ替わり栄冠に輝いている。途中、震災他の理由で記録なしの年度もあり開催回数は不明確だが、経過年度としては27年度目にあたる伝統の大会である。

今大会は参加チームが全14チーム、決勝戦は中嶋監督率いる栄ハーバーライツが、常勝玉造SC・強豪SALVATORbusE を破り、台風の目になった新鋭ネビュラを退け、堂々の栄冠に輝いた。

ACT OUT JFC 昨年度優勝
SPORT BOYS NARITA
ガンナーズ

(空欄)
栄ハーバーライツ
ルーキーズ
F O R Z A

ネビュラ
フラクチャーズ
ﾌﾞﾙｰｼｭﾘﾝﾌﾟｽ
玉造SC

成田キッカーズ
MAKOTA MUTO FC
オフサイド
SALVATORE 昨年度準優勝

- 11/11 栄: SPORT BOYS NARITA 1 - 0 ガンナーズ
- 12/9 栄: ACT OUT JFC 1P4 - 1K3 SPORT BOYS NARITA
- 不戦勝: 栄ハーバーライツ
- 11/11 栄: ルーキーズ OP2 - OK4 F O R Z A
- 12/9 栄: 栄ハーバーライツ 3 - 1 F O R Z A
- 1/20 中台: ACT OUT JFC 1 - 2 栄ハーバーライツ
- 11/18 中台: ネビュラ 4 - 0 フラクチャーズ
- 12/9 栄: ﾌﾞﾙｰｼｭﾘﾝﾌﾟｽ 0 - 3 玉造SC
- 1/20 中台: ネビュラ 3 - 0 玉造SC
- 11/18 中台: 成田キッカーズ 0 - 1 MAKOTA MUTO FC
- 11/11 栄: オフサイド 2 - 8 SALVATORE
- 12/9 栄: MAKOTA MUTO FC 2 - 3 SALVATORE
- 2/17栄 15:00: ネビュラ 2 - 0 SALVATORE
- 3/10中台15:00: 栄ハーバーライツ 1 - 0 ネビュラ

優勝:栄ハーバーライツとホテルウェルコ成田・矢島支配人

優　勝
栄ハーバーライツ

準優勝
ネビュラ

第3位
ACT OUT JFC
SALVATORE

準優勝:ネビュラメンバーとホテルウェルコ成田、矢島支配人

平成３０年度　第６回ホテルウェルコ成田杯
成田市社会人サッカートーナメント大会　（決勝戦結果）

栄ハーバーライツが、新鋭ネビュラを退け堂々の優勝

■日時：　平成30年3月10日（日）PM3時～　■場所 中台球技場　■試合時間：30－5－30　■天候：曇り

■主催：　成田市サッカー協会　■主管：成田市サッカー協会1種部会　■協賛：　ホテルウェルコ成田

■審判：　主審：林　克三、副審：関谷　貴志、川畑　●●、予備審／記録：斉藤　孝一

■概略：　今年の台風の目はネビュラ（1部）で、ここまで常勝・玉造SC、SALVATOREと破り、決勝に駒を進めた。対するは今年リーグ戦好調の中嶋監督率いる栄ハーバーライツ。好試合が予想されます。

栄ハーバーライツ　1	1	前半	0	0　ネビュラ
	0	後半	0	

■得点：　前半20分：石井　蓮（アシスト無し）

■戦評：　布陣は栄HRTが弓取を1トップに置く4－2－3－1、ネピュラが4－4－2に見えます。立ち上がりは双方激しく攻め合い互角の展開。双方とも体力のあるうち前半に先取点をとり、試合の主導権を奪う戦術に伺えます。

前半　■前半20分：ネビュラ側に負傷者が出たため試合が15分ほど中断後、栄HBTが左サイドから仕掛け相手ペナエリヤに浸入、そのままゴールして先制。その後はネビュラもセンターバックを中心に守りきり1点差のまま

後半　■後半立ち上がり：1点を追うネピュラが相手陣内で押し気味に試合を進めます。

■後半●分：双方運動量が落ちてきた時間帯で、ネピュラに大きなチャンスが訪れます。サイドから切り込み、パスを絡めてうまく相手DFを交わし、ゴールキーパーと1対1まで持ち込み蹴り込みますが、放ったボールは惜しくもゴール枠を外れます。

試合は、栄ハーバーライツが1点差を守りきり、第6回大会を制しました、ホテルウェルコ成田杯になっては初優勝、成田市選手権時代から数えると2回目の優勝にあたります。強豪ながら選手権大会ではあまり縁がなかった同チームでしたが、リーグ戦での好調ぶりを維持し、そのままの勢いで優勝まで持ちこめる力を見ると、古豪復活でしばらく同チーム時代が続くのではないでしょうか。

位置	背番号	名前	備考
GK	1	畑村　幸雄	
DF	5	座間　智也	40分OUT⇒南本
DF	40	諏訪　恒丞	
DF	51	河原　光汰	
DF	38	村上　有紀	45分OUT⇒夏目
MF	17	山田　啓裕	30分OUT⇒織田
MF	10	中嶋　鉄矢	
MF	9	石井　蓮	50分OUT⇒畑村
MF	36	山中　真	
FW	20	降旗　航大	30分OUT⇒篠塚
FW	42	弓取　誠	30分OUT⇒羽石
		SUB	
DF	6	夏目　真吾	45分IN
DF	7	南本　悠佑	40分IN
DF	31	藤谷　航平	
MF	21	篠塚　卓海	30分IN
MF	32	畑村　翔吾	50分IN
MF	39	織田　晟矢	30分IN
MF	50	前梶　優一郎	
FW	28	羽石　尚吾	30分IN

■監督

位置	背番号	名前	備考
GK	1	久保木　恒大	
	18	伊藤　裕也	
	24	久保木　悠太	
	20	本宮　和輝	前半●OUT
	19	三津田　友悟	
	21	笠井　航介	
	26	斉藤　裕志	
	22	山下　拓海	
	7	郡司　一輝	
	6	入澤　克也	
	12	加藤　隆道	
		SUB	
	11	佐藤　有記	
	29	佳里　拓也	
	27	鎌倉　亮介	
	13	本宮　真輝	前半●IN
	30	山田　信行	
	25	高木　淳	
	77	金田　辰也	
	99	笠井　昭一	

■監督

栄ハーバーライツ

ネピュラ

中嶋　監督

■優勝チームへのインタビュー（1問1答）

■Q1：今日のゲームプラン＝攻めの際、ピッチが狭いので、特に中盤は無理な仕掛けは避け、簡単にする。そして早めのシュート。守備は中盤で中を割られないように心掛けた。

■Q2：先制してからの試合の進め方＝守りに入らず、追加点を狙うように意識した分、相手（ネビュラ）の反撃にも耐えられたと思う。

■Q3：今後の抱負＝（この勢いで）リーグ戦も初優勝して、シーズンを終わりたい、来季は更なる若返りを図り連覇を狙っていく。